

第3回 女性連合・私たちのひろば 記録 2022年9月11日(日) 14:00~15:45

司 会： 本多 依子副会長

記 録： 吉高 路

参加数： 委員・役員含め 44名 (26画面+サテライト複数参加分18名)

1. 開会挨拶 司会

2. 祈り 吉高 路 会長

3. 自己紹介タイム

・自己紹介の中で出された各女性会の課題、状況、意見等

＞例会などは、できていないが「世の光」で繋がれていること感謝

＞LINEで情報共有している。

＞地方連合の会長の働きを次の人にバトンタッチするのに、他の教会の方が連合や全国の集まりに出てこられず、どのように関係性を作っていったら良いか分からない。

＞これまで例会を行ったことがなかったが、『世の光』を取り始め、少しずつ始めて行きたい。

＞コロナで例会ができなかったが、今年から各月で始めることができるようになった。

＞機構改革の中で、女性連合もこれから何をしていけば良いのか、しっかり考えて行きたい。

＞『世の光』は、本当に素晴らしい。各会はないが、教会全体で女性連合考えていこうと思っている。個人的には、『世の光』をジックリ読んでいる。

＞「世の光」の証しを自分の生活に照らし合わせながら読んでいる。世界の状況や課題も書かれているが、生活に便利なこと日々の暮らしに役立つことも載せて欲しい。

＞一所に集まれないが、zoomで顔を合わせられること感謝。女性会のLINEグループで情報を回している。

＞コロナや人数減少が理由でなく、10年程前から女性会と壮年会を合同にすることを検討してきた。誰でも入れる会を作り11のグループで活動している。女性会、壮年会互いの課題を大切に、みんなで関わろうとしている。「世の光」を誰でも取れることもアピールしている。「世の光」グループでは、活用方法など考えている。壮年にも「世の光」を取ってもらっている。また「献身者デー」も教会員全員に献金の袋を配っている。課題としては、また女性連合の活動をどのようにしていくか 考えている。今年4月に始まったばかりの会なので、今後どのようになっていくか分からないが、祈って行きたい。

＞zoomで集まることができ、顔を合わせ、気持ちを伝え合うことができること感謝。

4. パワーポイントを使用し女性連合の紹介(歴史)と課題共有 米本幹事

・検討中の女性連合の理念のたたき台の紹介

5. 検討チームで話し合われている課題 司会者

①女性連合が抱えている課題について

会員数の減少による会費の減少：高齢化、40代50代働く女性が多い

『世の光』の購読数の減少：会費と『世の光』購読収入で、女性連合の事務局運営と活動が行われているが、購読数、会員数の減少によって、財政面での課題が生じている。次の世代にどのようにつないでいくか。

『世の光』電子書籍化 次世代への広がり、コスト削減など)

連盟との協働である「世界伝道・宣教」の働きの中に、ジェンダーの課題がある事にも気づきが与えられた。

②女性連合の理念や目的・使命を見直す作業を行っている。(ハンドブックの内容検討)

○女性連合でどんな活動をしていきたいか？どんな活動を残していきたいか

女性連合に期待する事。アイデアがあれば聴かせて欲しい。

- ・女性会が無くなっても、女性連合につながり続けて欲しい。女性連合は、女性たち、マイノリティの方々が安心して語れる場になっていきたい。
- ・女性連合の会組織としてだけでなく、個人でも入れるようになるといい。そうなるとともに豊かになるのではないか。
- ・なかなか繋がれず、温度差を感じるが出て良かった。
→孤独ではないことを知って欲しい。
- ・ひとり一人が孤独にならず、神さまと繋がり、みなと繋がり良い知恵を与えられれば良い。教会の状況も大変だが、自分がどのように立っていくか考えて行きたい。
- ・女性会は、誰にでも扉を大きく開けているというよ、という空気をみんなで作っていけたらと思う。
- ・新たな理念についてだが、これまでのものと、新たなもので何が変わっているのか、丁寧に知らせてもらったら良いのでは。
- ・理念については、キーワードを出してもらって、それに対して協議をしていっても良いのでは。

今後のスケジュールとご案内 ※画面共有

- ・ひろば 11月12日(土) 10:00～
11月13日(日) 14:00～
- ・議案説明会 10月15日(土) 13:00～16:00
- ・オンライン信徒大会 10月29日(土) 13:00 16:00
- ・世の光サロン 11月23日(水) 13:30～15:45
ファシリテーター 竹之内裕文氏(静岡教会/静岡大学の先生)
テーマ:死生学 「死と向き合いつつ生きる、を考える」

・連盟より全国発送(9月15日付)「宣研ニュースレター」米本幹事が執筆した女性連合の歴史と現状の課題が掲載されている。

・また「聖書教育」(10月、11月、12月号)にも米本幹事が執筆した世界祈祷週間についての記事があるので、是非お読み下さい。

お祈り 加藤 泉さん(これからの女性連合検討チームメンバー)